



風しん対策の現状

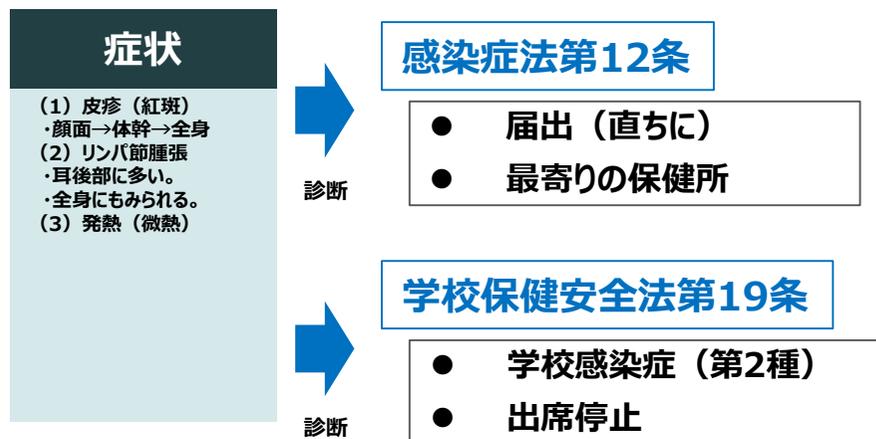
保健福祉部 感染症対策局 感染症対策課

風しん (Rubella:五類感染症・全数)

概要



潜伏期
● 14～25日



ポイント

- 対処療法
- 1977年より男女幼児が定期接種の対象になり、大規模な流行は見られなくなったが、2012～2013年度に流行。この時の流行では、風しんワクチンを接種していない20～40代の成人男性を中心に患者報告があり、主に職場において感染が広がった。

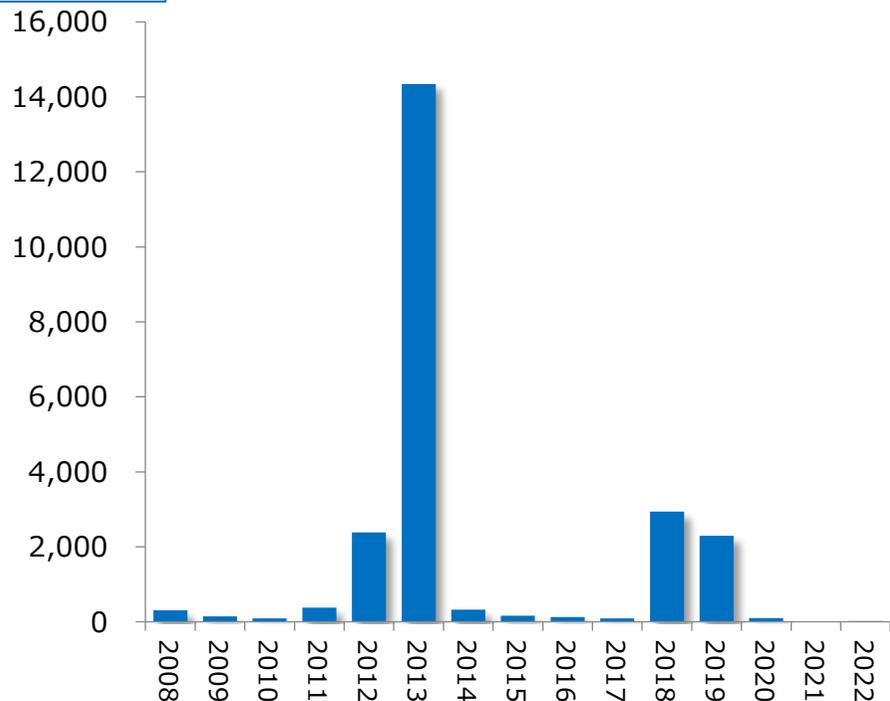
感染経路・感染対策

病原体	<ul style="list-style-type: none"> ● 風しんウイルス ● エンベロープをもつ鎖RNAウイルス
感染経路	<ul style="list-style-type: none"> ● 飛沫・接触感染 ● 宿主はヒトのみ ● 基本再生産数は5～7 ● 妊娠中 (特に10～20週/臓器形成期) の女性が感染すると児に先天性風しん症候群 (CRS) が出現。
行政対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 患者を診断した医師は、直ちに最寄りの保健所に届け出る。学校保健安全法で定められた出席停止期間は、発疹が消失するまで。 ● 平成29年の風しんに関する特定感染症予防指針の改定により、麻疹同様、迅速な調査とウイルス遺伝子検査が求められるようになった。
拡大防止	<ul style="list-style-type: none"> ● 発疹出現後7日間は飛沫感染・接触感染予防策を実施。ウイルスの排泄期間は発疹出現の前後約7日間。 ● 風しんワクチン接種において、妊娠可能な年齢の女性は、ワクチン接種後約2カ月は要避妊。 ● 定期予防接種の実施 ● 抗体検査・予防接種の推奨 ● 不顕性感染が15～30%存在が、疫学的リンクの追跡を困難にする一因

風しん (Rubella:五類感染症・全数)

全国

2008年～



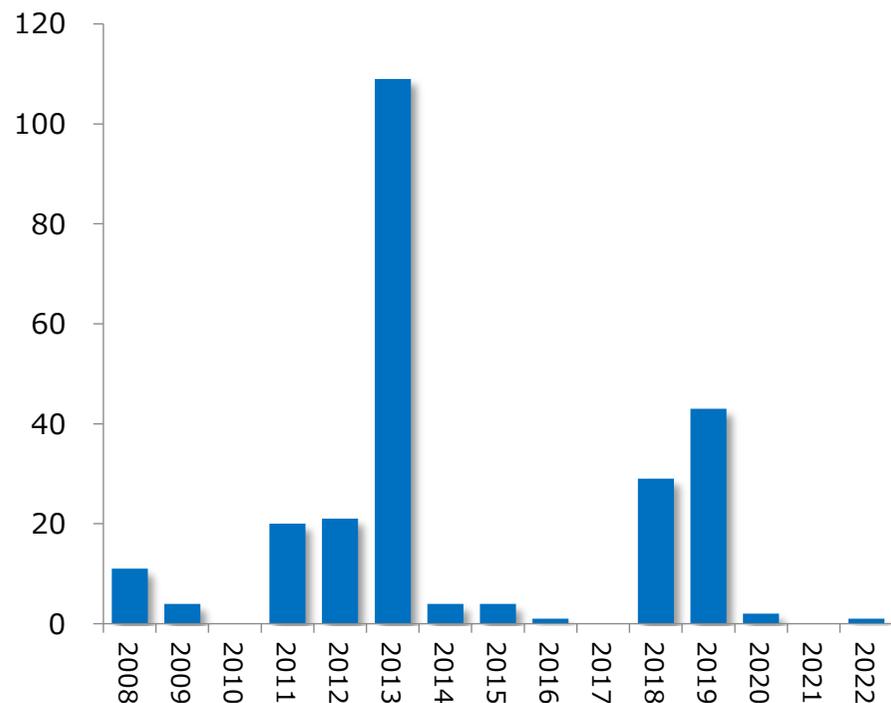
年	2008	2009	2010	2011	2012
報告数	303	147	87	378	2,386

年	2013	2014	2015	2016	2017
報告数	14,344	319	163	126	91

年	2018	2019	2020	2021	2022
報告数	2,941	2,298	101	12	15

北海道

2008年～



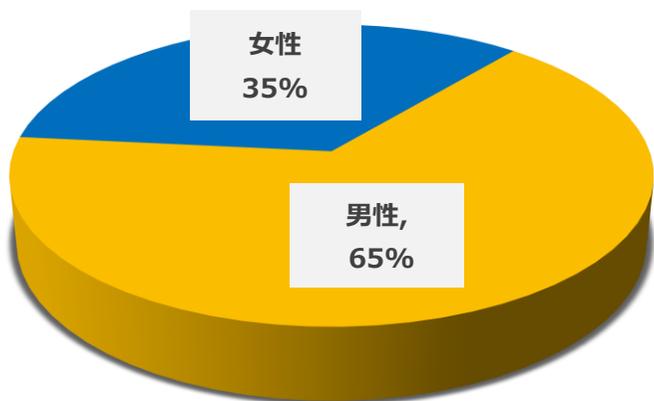
年	2008	2009	2010	2011	2012
報告数	11	4	0	20	21

年	2013	2014	2015	2016	2017
報告数	109	4	4	1	0

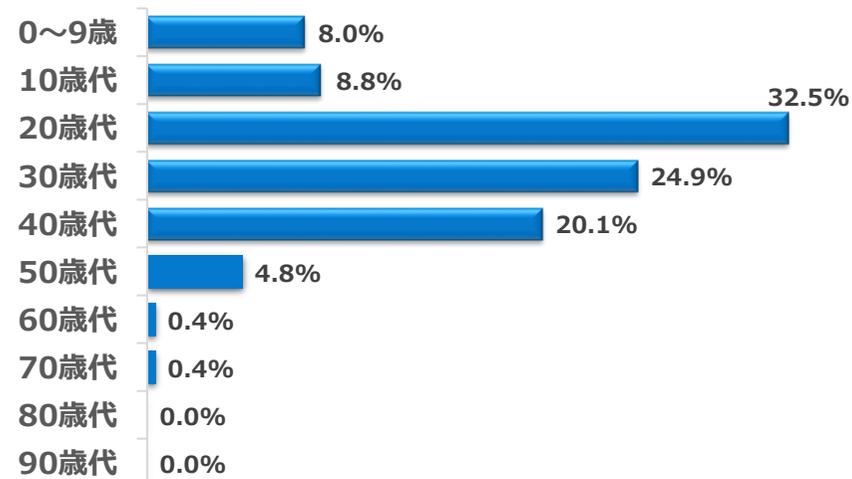
年	2018	2019	2020	2021	2022
報告数	29	43	2	0	1

道内の風しん届出状況 (2006～)

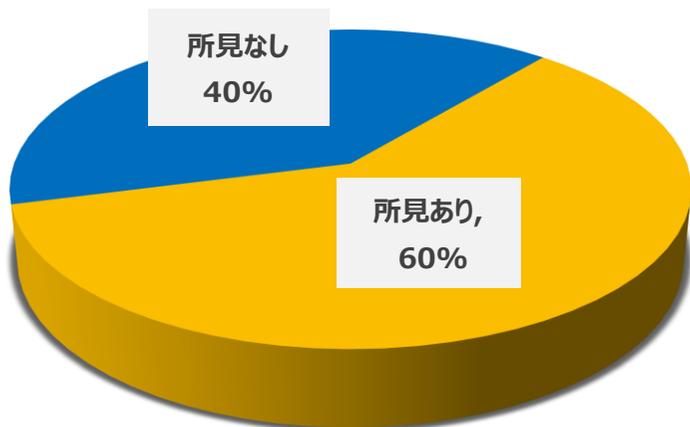
1 性別



2 年齢（診断時）



3 リンパ節腫脹の有無

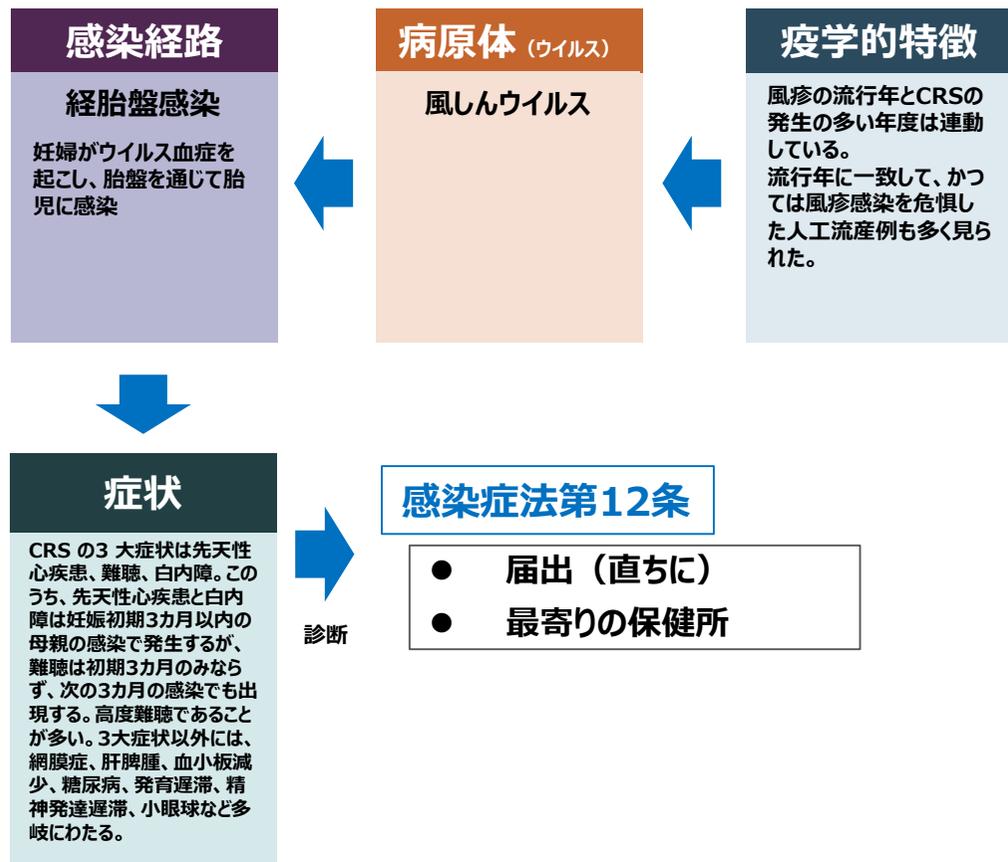


4 感染源（具体的状況）

- 兄弟姉妹・親族
- 友人・知人
- 職場の同僚・顧客
- 出張

先天性風しん症候群（CRS:五類感染症・全数）

概要



ポイント

- 先天性風疹は、妊娠中の母子感染によって発生するウイルス感染症である。
- 風疹ウイルスが胎児に感染して、出生児に先天性風疹症候群（CRS）と総称される障がいを引き起こすことがある。

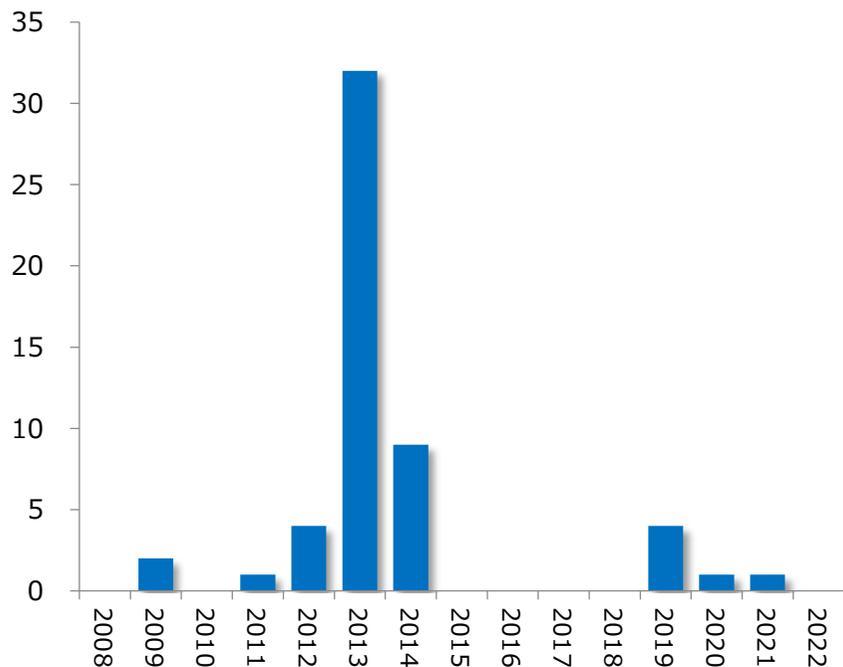
感染経路・感染対策

病原体	<ul style="list-style-type: none">● CRSの病原体は風疹ウイルス。● ウイルス株による病原性の差は認められていない。● 発生段階の初期（特に3カ月以内）に胎児内である量以上のウイルス増殖があれば、CRSを引き起すと考えられている。
感染経路	<ul style="list-style-type: none">● 経胎盤感染● 妊婦がウイルス血症を起こし、胎盤を通じて胎児に感染
行政対応	<ul style="list-style-type: none">● 感染症法において5類感染症に指定されており、診断した医師は7日以内に最寄りの保健所に届出が必要。
拡大防止	<ul style="list-style-type: none">● 予防で重要なことは、十分高い抗体価を保有することであり、接種歴の文書による証明の無いなど、風疹に対して感受性を有する者は風疹を含むワクチンで免疫を付ける必要がある。● 妊娠可能年齢の女性で風疹抗体がない場合には、積極的にワクチンで免疫を獲得しておくことが望まれる。妊娠中のワクチン接種は避ける。しかし、たとえワクチン接種後妊娠が判明したとしても、過去に蓄積されたデータによれば障害児の出生は1例もないとされている（感染研）。

先天性風しん症候群（CRS:五類感染症・全数）

全国

2008年～



年度	2008	2009	2010	2011	2012
報告数	0	2	0	1	4

年度	2013	2014	2015	2016	2017
報告数	32	9	0	0	0

年度	2018	2019	2020	2021	2022
報告数	0	4	1	1	0

北海道

2008年～

届出報告なし

年度	2008	2009	2010	2011	2012
報告数	0	0	0	0	0

年度	2013	2014	2015	2016	2017
報告数	0	0	0	0	0

年度	2018	2019	2020	2021	2022
報告数	0	0	0	0	0

第1期 麻しん風しんワクチン接種状況

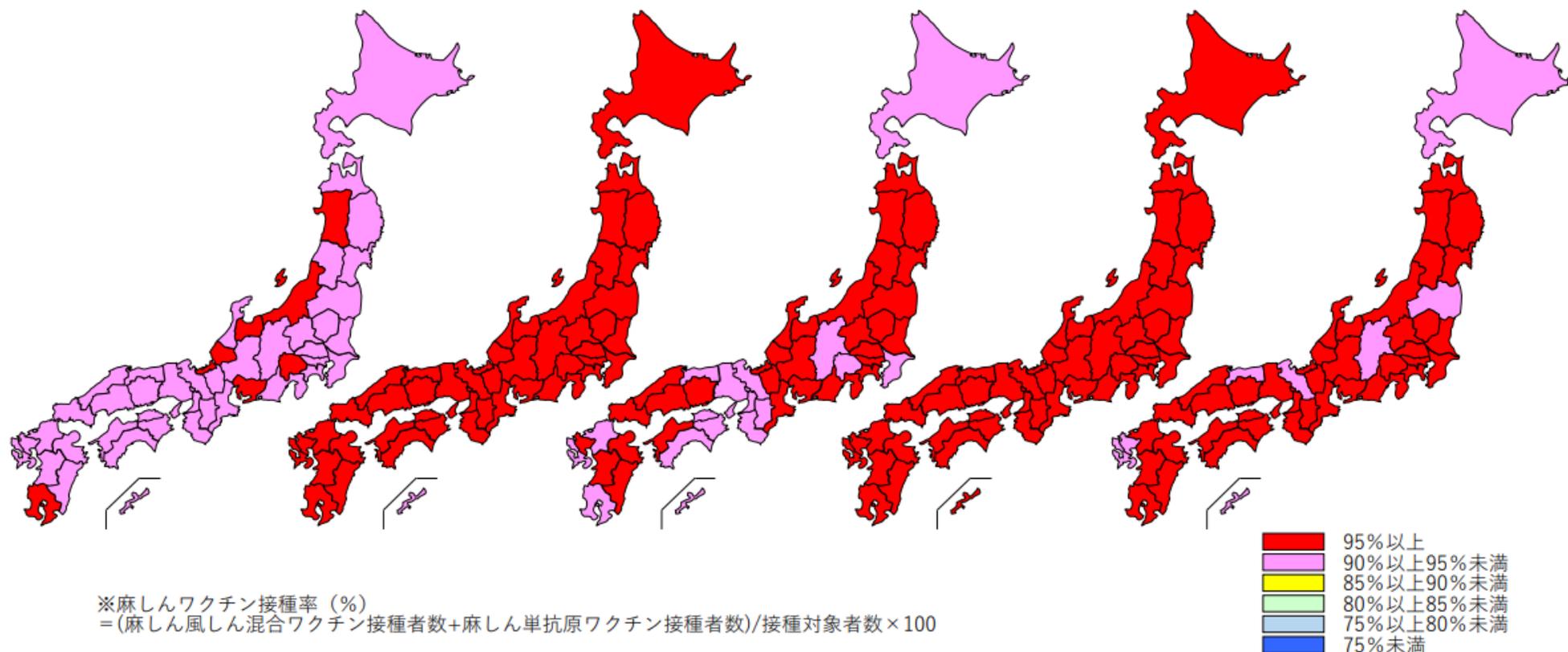
令和03年度
(2021年度)
麻しんワクチン接種率
93.5%
風しんワクチン接種率
93.5%

令和02年度
(2020年度)
麻しんワクチン接種率
98.5%
風しんワクチン接種率
98.5%

平成31年度
(2019年度)
麻しんワクチン接種率
95.4%
風しんワクチン接種率
95.4%

平成30年度
(2018年度)
麻しんワクチン接種率
98.5%
風しんワクチン接種率
98.5%

平成29年度
(2017年度)
麻しんワクチン接種率
96.0%
風しんワクチン接種率
96.0%



※麻しんワクチン接種率 (%)
= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数)/接種対象者数×100

※風しんワクチン接種率 (%)
= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数)/接種対象者数×100

※地図は麻しんワクチン接種率に基づく色分け

第2期 麻疹風しんワクチン接種状況

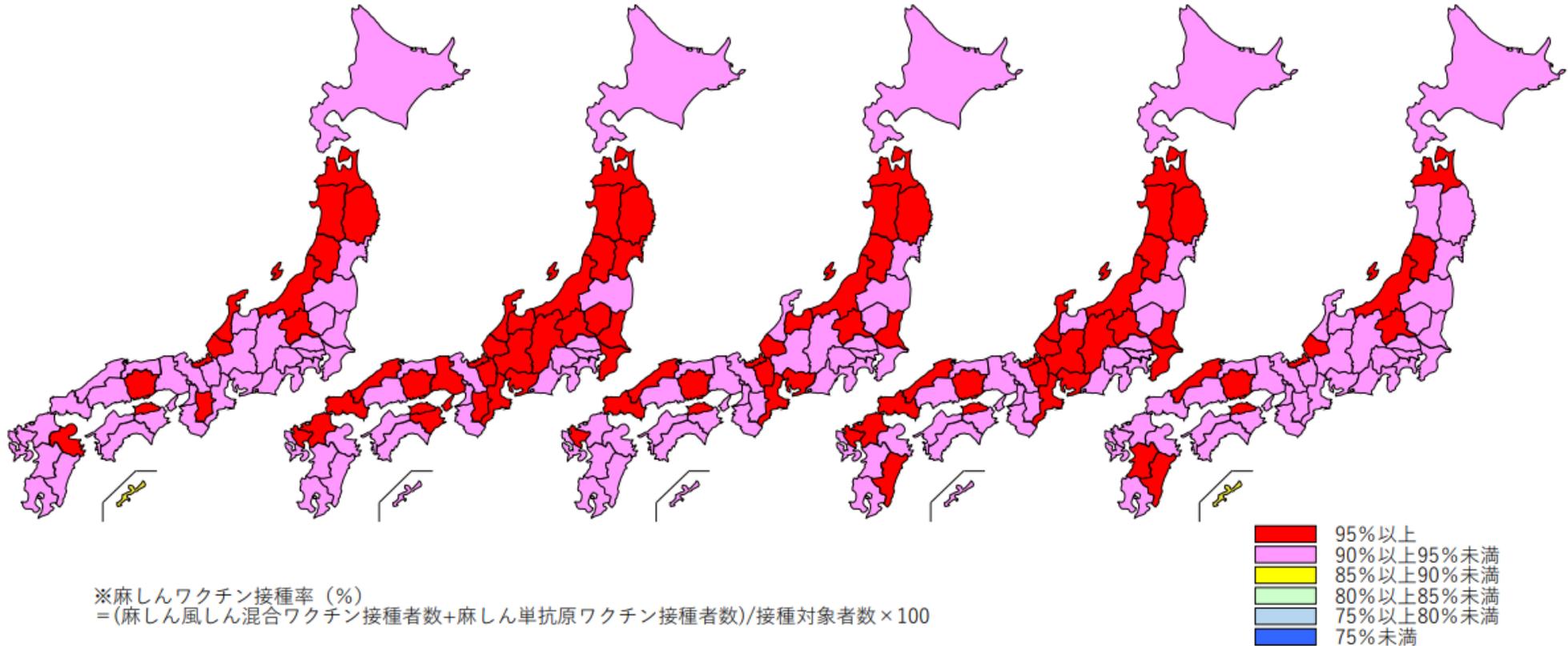
令和03年度
(2021年度)
麻疹ワクチン接種率
93.8%
風しんワクチン接種率
93.8%

令和02年度
(2020年度)
麻疹ワクチン接種率
94.7%
風しんワクチン接種率
94.7%

平成31年度
(2019年度)
麻疹ワクチン接種率
94.1%
風しんワクチン接種率
94.1%

平成30年度
(2018年度)
麻疹ワクチン接種率
94.6%
風しんワクチン接種率
94.6%

平成29年度
(2017年度)
麻疹ワクチン接種率
93.4%
風しんワクチン接種率
93.4%



※麻疹ワクチン接種率 (%)
= (麻疹風しん混合ワクチン接種者数+麻疹単抗原ワクチン接種者数)/接種対象者数 × 100

※風しんワクチン接種率 (%)
= (麻疹風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数)/接種対象者数 × 100

※地図は麻疹ワクチン接種率に基づく色分け

風しんの抗体検査事業について（概要）

➤ 概要

- 予防接種が必要である者を抽出するための抗体検査や情報提供を行うことにより、効果的な予防接種を実施し、風しんの感染予防やまん防止を図る。

➤ 背景

- 平成25年の風しんの流行により、全国で14,000人以上の風しん患者と45人の先天性風しん症候群患者が報告された。

事業 内容

✓ 対象者



- 妊娠を希望する未経産婦
- 抗体ができない未経産婦の配偶者・同居者
- 抗体価が低い妊婦の配偶者・同居者

✓ 補助単価

- 6,750円
- （国1/2、道1/2）
- 受検者に償還払

予防接種（任意接種）の実施

風しん患者全体の減少

北海道風しん抗体検査事業の実施状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
予算額 (円)	3,408,000	2,324,000	2,139,000	2,139,000	2,139,000
執行額 (決算) (円)	3,407,245	2,323,067	1,806,499	1,819,054	-
補助実施件数 (人)	618	427	327	323	-

風しん対策に関する普及啓発

— 風しんに関する正しい知識の提供、予防に関する適切な情報提供 —

風しんの流行は、
突然やってきます。

1976年

1982年

1987年

1992年

2012年

2018年

20??年



次は、今年かもしれません。
対象者の42歳～59歳の男性に、風しんの抗体検査と
予防接種のクーポンをお送りしています。
次の流行を起こさないために、
そして、あなたと、周りの人の安心のために、
少しでも早い検査と接種に、ご協力ください！

クーポンが届いたら、
風しんの抗体検査・予防接種を！



クーポン券を使用できる医療機関のリストなど、詳細はウェブサイトへ

風しん 厚生労働省 検索



風しんの予防接種で
未来の赤ちゃんを守れます

妊婦、とくに妊娠初期の女性が風しんにかかると、赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気があがる、発達がゆっくりしているなど「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。

女性は
妊娠前に

風しんの予防接種を
ご検討ください

接種後2ヵ月は避妊が必要で、
接種回数は子どもの頃の接種を含め2回です

成人男性は

風しんにかかったことがない方
風しんワクチンを受けていない方
どちら不明の方 ▼

接種することをご検討ください
2回接種しても問題はありません

妊娠中の
女性の家族は

風しんの予防接種を
ご検討ください

妊婦は風しんの予防接種を受けられません
1歳児(第1期)、小児入学前1年(第2期)は
風しん風しん混合ワクチンの定期接種を受けましょう

妊娠中は
風しんの予防接種を
受けることは
できません

- 今は成人に多い病気で、特に10代後半～50代前半の男性、
10代後半から30代前半の女性が多く感染しています
- 特に昭和54年4月2日～平成7年4月1日生まれの男性は接種率が低く、昭和54年
4月1日以前生まれの男性は子どもの頃に定期接種のチャンスがありませんでした
- 風しんの予防接種は、はしか(風しん)と一緒に予防できる
風しん風しん混合(MR)ワクチンでつけることをおすすめします

厚生労働省／国立感染症研究所／社団法人日本医師会／公益社団法人日本産科婦人科学会／公益社団法人日本産科婦人科委員会／公益社団法人日本小児科学会／一般社団法人日本小児科医会／公益社団法人日本小児科医会／一般社団法人日本産科婦人科学会／日本ウイルス学会／一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会／一般社団法人日本医療関係者協議会／日本産科婦人科学会／日本産科婦人科学会／一般社団法人日本耳鼻咽喉科学会／日本ワクチン学会

お問い合わせ先 厚生労働省健康局新感染症課 TEL. 03-5253-1111 (代)
国立感染症研究所感染症情報センター TEL. 03-5285-1111 (代)